

2020 2021年度
国際ロータリーテーマ



第2730地区 鹿児島サザンウインド ロータリークラブ

事務局・例会場 鹿児島東急REIビル
〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F
TEL 090 - 5295 - 2736
FAX 099 - 251 - 5290
例会日 1ヶ月3回 木曜日 12:30~13:30
Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp

国際ロータリー会長 ホルガ・クナーク
第2730地区ガバナー 風呂井 敬
鹿児島市内ガバナー補佐 Aグループ 上川 咲男・Bグループ 野井倉洋豪
2020-2021年度
会 長 岩下いづみ
会 長 エレクト 吉時真也
幹 事 小川ちえみ
編 集 会報・広報委員会
HP https://ksw-rc.org

第1084回例会 2020年(令和2年) 1月21日(木) 本日のプログラム「クラブフォーラム」 VOL.25-18

前回第1083回例会(1/15(金))の報告 於：サザンビル

鹿児島市内ロータリークラブ新春合同例会(会順)

進行：鹿児島RC SAA 中島直美

- 1.点鐘 鹿児島RC 会長 市坪孝志様
- 2.国歌斉唱「君が代」 ソングリーダー 鹿RC 是枝幸枝様
- 3.ロータリーソング 斉唱「奉仕の理想」 //
- 4.ゲスト紹介ならびに会長挨拶 鹿RC 会長 市坪孝志
- 5.ガバナー挨拶 RI2730地区 ガバナー 風呂井敬様
- 6.出席報告 鹿RC 出席委員会 松元淳様
- 7.市長挨拶(もしくは副市長挨拶)
鹿児島市長 下鶴隆央様
- 8.卓話 鹿児島県知事 塩田康一様
- 9.閉会の辞 鹿児島南RC 会長 田中紀充様
- 10.ロータリーソング「手に手つないで」
ソングリーダー 鹿RC 是枝幸枝様

11.点鐘 鹿児島RC 会長 市坪孝志様
*新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、お弁当はお持ち帰りとしてさせていただきます。
鹿児島市内RC会員数 451(422)名
出席者 315名 出席率 68.78%



【ゲスト】

鹿児島県知事 塩田康一様(写真・左)
鹿児島市副市長 松山芳秀様(写真・右)
国際ロータリー第2730地区
風呂井敬ガバナー

次回(第1085回)例会のお知らせ

日時：2021年1月28日(木) 12:30~13:30
プログラム：WEB例会

出席報告

例会日	会員数	出席数	出席率%
第1083回1月15日(金)	46(43)		76.09

市内他RC例会プログラム

は、記帳受付有り (ホームクラブ例会場)

鹿児島RC 1/22(金) ゲスト卓話
地区職業奉仕委員長 福永健一様 (山形屋)

中央RC 1/25(月) 会員卓話 (山形屋)

令和RC 1/25(月) クラブ協議会(上期報告・下期計画)(東急REI)

東南RC 1/26(火) 新入会員卓話 (サザンビル)

城西RC 1/26(火) 卓話 (東急REI)

南RC 1/27(水) 第4回クラブ協議会(上期報告・下期計画)(サザンビル)

西RC 1/27(水) クラブフォーラム(職業奉仕) (山形屋)

西南RC 1/27(水) クラブフォーラム(職業奉仕) (ゆうづき)

東RC 1/28(木) 夜間例会18:30~会員卓話 (サザンビル)

北RC 1/28(木) クラブ定款に基づき休会 (アトビル鹿児島)

【挨拶】鹿児島ロータリークラブ 会長 市坪 孝志様

新年おめでとうございます。新しい年をいかがお過ごしでしたか。すがすがしい新年を迎えられたことお喜び申し上げます。私は、鹿児島ロータリークラブの市坪です。今日は、多数のロータリアンにご出席いただき感謝申し上げます。

さて、新年明けて、日本中において新型コロナウイルスの蔓延・増加で始まりました。今期の上期において、皆様にとってボルガ・クナーク会長が提唱している「中核的価値観」を基に、ささやかな奉仕の扉を開くことができましたか?..まだ今期道半ばであります、一歩一歩歩いていきたいと思っております。

今日は、昨年の選挙で新しく変わりました、塩田康一鹿児島県知事と松山芳秀鹿児島副市長にご臨席賜りました。お忙しい中時間を取っていただき、心より感謝申し上げます。後ほど、知事には卓話をそして副市長にはご挨拶を、お願いしております。今回はコロナ禍を勘案し、予定の式次第を一部変更し、知事の卓話まで合同例会を進めてまいります。そして最後にお弁当を用意しておりますので、お持ち帰りしていただきますようお願いいたします。

ところで、私達ロータリー会員は、昨年よりコロナウイルス感染の問題があり、年間事業を思うように進めることができませんでした。地区大会をはじめ、いろいろな協議会や研修会など中止や延期になりましたがその後、形を変えてまたは縮小という形ではありますが、少しずつ事業を進めているところと存じます。皆様のご苦勞を察しいたします。

しかし、苦い事柄ばかりではなく、一昨年、昨年と鹿児島市内に、令和ロータリークラブと鹿児島大学アカデミーロータリークラブの二つのロータリークラブが誕生し、奉仕の機会が増えたことは大変喜ばしいことと思っております。そして私たちロータリアンの仲間が増えたことも併せて喜ぶと思います。さらに、鹿児島クラブより山ノ内文治ガバナーノミニが誕生したことも嬉しいニュースでした。是非市内クラブの皆様には、喜びとともに2年後の地区大会をはじめ当クラブの70周年事業にもご協力を宜しくお願い申し上げます。

このように私たち市内クラブは、お互いに連携を取り、共通の事業の達成や各クラブの事業の支援・協力をし、その中で親睦が深め、さらに奉仕の輪を広げていくことができるのです。ところで、私が共感した言葉に第2730地区のスローガンの中にある「不易流行」という言葉があります。基本を変えずにその時代の変化に適応していく姿勢こそ、コロナ禍にあるこの時代に必要なことと思っております。

最後に、本日ご出席いただけなかったロータリアンも含めて、鹿児島市内ロータリークラブの皆さん! 私達の奉仕を待っている人たちがいることを認識し、一歩ずつ事業を推進し奉仕の輪を広げていくことを祈念し、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

【挨拶】国際ロータリー第2730地区 風呂井敬ガバナー

鹿児島市内ロータリークラブの皆様、新年あけましておめでとうございます。国際ロータリー第2730地区2020-21年度ガバナー鹿屋西ロータリークラブの風呂井敬で御座居ます。令和3年鹿児島市内ロータリークラブ新春合同例会に、鹿児島県知事塩田康一様、鹿児島市副市長松山芳英様をはじめ多くのロータリアンが出席され、このように盛大に開催されますことに心より御祝い申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大で、鹿児島市内はもとより世界のロータリアン120万人が今までとはまったく違う日常の中、様々な新しい取り組みに苦慮した一年でありました。地区内クラブでは、例会あるいは様々な行事も開催出来ず、会員事務所にも甚大な影響を与え、出席免除、退会申請もあり地区区としてもこれらに対応すべく人頭分担金の支援策を採った所でありました。例会で顔を会わせ学び行動することが、ロータリーの基本であります。新型コロナウイルスの感染リスクが払拭されない限り「新しいロータリーの行動様式」を作り上げる必要があります。地区、クラブでは様々な会議をオンラインで実施しております。厳しい状況の中「自粛はすれども委縮はしない」という精神の下、未来に向かっての活動に取り組む必要があります。

コロナ禍、嬉しい報告があります。昨年7月6日、鹿児島大学稲盛会館に於いて、第2730地区で68番目となる「鹿児島大学アカデミーロータリークラブ認証状伝達式」が挙行されたことあります。新クラブは岩井会長をはじめ37名で構成され、産・官・学の連携を基本に、柔軟性、多様性、革新性を図り、米山奨学生の充実支援、海外ロータリークラブとの交流等、国際理解、親善、平和に貢献する新しいモデルクラブであります。スポンサークラブの鹿児島中央ロータリークラブ、新クラブアドバイザー海江田順三郎PG、地区拡大委員長川原篤雄PG他関係者皆様に厚く御礼申し上げますとともに、新しいクラブ誕生という機会の扉が大きく開かれましたことに心より御祝い申し上げます。

ホルガ・クナークRI会長は、世界的なパンデミック(感染爆発)が起こるなど、2020年は歴史的な変化の年であり、世界は常に変化し続けロータリーもその世界を反映していることに気付かされ、私たちは奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップという中核的価値観を常に大切にしながら、耳を傾け、適応する準備をしなければなりません。こういった価値観を生活の中に取り入れ、全ての局面において「四つのテスト」を実践していけば、どんな時代でも世界を導くことができますと述べております。

また、ロータリーの創始者ポール・ハリスが、かつて語ったように、時には革命が起こる必要があります。今がまさにその時であり、中核的価値観を守りつつも、変化を取り入れてより強固な存在になるために、ロータリーは機会の扉を大きく開く必要があります。

結びに、鹿児島市内ロータリークラブの益々の発展と本日御出席の皆様方の御健勝、御多幸を御祈念申し上げます。ありがとうございます。



2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」

第2730地区目標 「不易流行・ロータリーの基本を堅持し、変化に適応するクラブを」
クラブスローガン 「Enjoy the change! 変化を楽しもう！」